

文芸

短歌

米納三雄 選

幾たりの武者絵ののぼり賑々と孫を寿ぎ庭にはためく

安永 守住 孝子

いずこより舞い来し桜の花びらか小庭を飾り地にかえりゆく

寺迫 首藤ユキエ

主治医言う「食べない努力をしましょう」と食べ残せない時代を生き来て

広崎 三浦タエ子

山里の辛夷の花は空に映ゆ春の一日を楽しむごとく

宮園 金子フム子

水温む小川の底の藻の陰に小さき雑魚のあちこち動く

広崎 宮崎 逸雄

散りしきて庭面を飾る桜びらを「掃かすにおけ」と心が呟く

惣領 島田 廣子

老いたれど若き想い出仄々と今も夢見る学生時代

寺迫 新村 典子

ましき野に動き出したる耕耘機土の香りを東風が乗せ来る

広崎 一丸 寅三

庭に咲くとりどりの花に癒されて今ある命ただ有難し

上陳 永野ヤエ子

買いて来し服を私に見せながら「いくらと思う」夫笑みて言う

小池 坂上 裕子

亡き夫の五十年忌を終えしいま吾も八十路をはや過ぎにけり

福原 宮本 博子

やわらかな雨にぬれ行くこの吾に「どうぞ」とかさをさしか

平田 村上 光子

俳句

富永小谷 選

馬の背に思はぬ高さ草萌ゆる

蓬餅亡き母健気なりしとや

外に繋ぐ仔牛に風の鯉のぼり

庭ざくら帰還せぬ兄しのびては

梨の花つめたき色にふくらみて

花冷や厨の水のややかた

竹林にさやぐ風音濃山吹

花人とならず独りの畝起し

あかときの雨音重ね囀れり

散る桜み空を風とたはむれて

馬水 松本みどり

上陳 松本 昭子

田原 佐藤 澄世

惣領 小森英美子

上陳 永田己智子

宮園 丸野 紀子

惣領 山本みな子

秋永 福岡ふさえ

宮園 久保ます子

赤井 西たかもり

狂句

田上富岳 選

ランドセル 親の夢までからわけて

ランドセル 爺ちゃんの張りこましたつ

ランドセル 気取って背負うむざらしき

ランドセル 母に引かれた思いでが

ランドセル 背負うた頃に戻りたい

さびついて 心技体とも衰ええた

さびついて 物置の中きや眠むり

さびついて リハビリ怠け悔みよる

さびついて 構いもせんな捨てられて

さびついて 打冷めとらす夫婦仲

宮園 西田 流水

広崎 宮崎 逸雄

木山 増岡 粹粋

惣領 阪口 基明

惣領 小森英美子

広崎 一丸 寅三

下陳 山田 凡骨

田原 野口 鈍輝

寺迫 新村 典子

宮園 岩本よこく

狂句次号の課題 「そろそろ」しがつき

投稿は役場広報係まで。毎月15日まで必着。
(数種に投稿される場合は、別にしてください。)

税金の徴収・滞納整理の強化に取組みます!

町に徴収専門チーム結成

県は、平成20年度から益城町ほか8市町と協定を結び、地方税徴収特別対策室を設置しました。

益城町は、県・上天草市・玉名市と徴収専門チームを編成し、徴収・滞納整理を行います。

4月11日、役場町長室で、職員5名に辞令を交付しました。

県が2人、3市町村がそれぞれ1人ずつの職員を派遣して作る専門チームが、3市町にそれぞれ原則週1回出向き、高額滞納者に財産差押え(自動車をはじめとする動産、不動産、債権、給与、預貯金等)などで対応する徴収業務にあたります。

問い合わせ先 役場税務課納税係
☎286・3111
内線143・144

平成19年度町財産差押え内訳

預貯金	120件
所得税還付金	17件
生命保険	2件
不動産	12件
合計	151件



4月11日、町長から辞令が交付されました。